

統計アラカルト

熊本の統計情報 令和8年9月28日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

随時、色々な統計に関する話題・データを紹介します。

私たちの「1日」が、未来の熊本をつくるデータになる ～10月は5年に一度の「社会生活基本調査」が実施されます～

皆さんは、ご自身やご家族が1日のうちで「何に」「どれくらい」時間を使っているか、改めて振り返ったことはありますか？

今年、令和8年（2026年）10月に、「社会生活基本調査」が全国一斉に実施されます。5年に一度行われるこの調査は、熊本県内では、33市町村、約1700世帯の10歳以上の世帯員を対象とし、私たちが1日にどのくらいの時間を、仕事、家事、地域での活動に費やしているか、また、過去1年間に、スポーツ、趣味・娯楽、ボランティア活動など、どのような活動を行ったかを調査し、国民の社会生活の実態を明らかにします。

調査の実施を前に、前回のデータ（令和3年調査）を振り返ってみましょう。そこには、数字で証明された熊本県民の「誇れる強み」と「意外な素顔」が隠されていました。



データで発見！熊本県民のアクティブな日常

熊本県民のライフスタイルの特徴として、まず挙げられるのが「スポーツ」への関心の高さです。

過去1年間に何らかのスポーツを行った人の割合（行動者率）をみると、熊本県は全国平均を上回る高い水準を記録しています。豊かな自然に囲まれた熊本だからこそ、週末にウォーキングを楽しんだり、地域のクラブで汗を流したりと、心と体の健康を大切にするアクティブな県民性がデータにしっかりと表れています。

スポーツ行動者率	
熊本県	59.8%
全国平均	57.0%



スポーツの行動者率（令和3年調査より抜粋）



お家の中はちょっと苦手？これからの伸びしろ！

休日をアクティブに楽しむ熊本県民ですが、少し耳の痛いデータも出ています。

「6歳未満の子どもを持つ夫の家事・育児時間」を見てみると、熊本県は1日平均1時間25分で、全国45位（ワースト3位）。全国平均の1時間45分を下回る結果となりました。

共働き世帯が増えている今、そのアクティブさをお家の中でも少しだけ発揮して、家事や育児を家族でシェアできたら、もっと素敵な家庭になりそうです。これからの熊本の大きな伸びしろです！



圧倒的な全国トップ！いまこそ活かしたい最高の絆

しかし、お家の中は少し苦手な熊本県民も、ひとたび街のピンチとなれば圧倒的な力を発揮します。前回の調査で、熊本県が全国に大きな差をつけて第1位に輝いたデータ、それが「災害に関わるボランティア活動の行動者率」です。

今年、熊本県は再び大きな地震に見舞われました。私たちはこれまで何度も困難に直面し、そのたびに手を取り立ち上がってきた、日本一の「助け合いの絆」を持っています。

これからの復興に向けて、1人1人の力は小さくても、みんなで力を合わせていけばきっとまた強い熊本を築いていけます。5年前のデータが証明してくれたこの素晴らしい絆を胸に、これからも一歩ずつ共に前へ進んでいきましょう！

熊本の絆は
日本一だ！



調査の案内が届いた際には、ぜひご協力をお願いいたします。

問合せ先：熊本県企画振興部 交通政策・統計局 統計調査課 国勢調査・生活統計班

〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話：096-333-2179 / メール：toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp